



JTUC

日本労働組合総連合会
山梨県連合会 (略称 連合山梨)

No.387 2023.9.1

れんごう

YAMANASHI

安心社会へ 新たなチャレンジ ~すべての働く仲間とともに「必ずそばにいる存在」へ~

最低賃金

過去最高の40円の引き上げ!

連合山梨は地方最低賃金審議会の労働側委員として、安心して生活できる
セーフティネットとしての最低賃金額の引き上げに取り組んでいます!

中央最低賃金審議会は7月28日(金)に、今年度地方最低賃金引き上げ額の目安を審議する小委員会を開催しました。委員会では、日本の経済状況、春闘賃上げ状況、急激な物価上昇等を総合的に勘案し、今年度の目安は「Aランク41円、Bランク40円、Cランク39円」(山梨県はBランク)とする結論をまとめました。都道府県ごとに設定される地方最低賃金については、集団的労使関係のない職場を含めた社会全体の賃金を底支えする重要な役割を果たしています。この重要性を改めて認識した上で、今後の地方審議において、目安を十分に参酌した取り組みを行うよう示しました。

連合は、今回の目安は過去最高額であり、春季生活闘争の成果を未組織の労働者へと波及させ、社会全体の賃金底上げにつながり得るとして、取り組んでいます。

今年度の山梨県における最低賃金引き上げ額を審議する山梨地方最低賃金審議会(公益委員・使用者側委員・労働者側委員の三者による専門部会)では、目安以下の引き上げを主張する経営者側と引き上げを主張する労働者側とで議論が平行線となりました。4回の専門部会を経て、県内労働者に適用される最低賃金額は、現行の898円からプラス40円とする938円の答申がされました。新しい最低賃金は、10月1日(日)から適用される予定です。

連合山梨 副事務局長 白倉 範人

2023年度地域別最低賃金金額改正状況(2023.8.24現在)

都道府県名	2022最低賃金	2023最賃(引き上げ額)	都道府県名	2022最低賃金	2023最賃(引き上げ額)	都道府県名	2022最低賃金	2023最賃(引き上げ額)	都道府県名	2022最低賃金	2023最賃(引き上げ額)
東京	1,072	1,113 (41)	北海道	920	960 (40)	新潟	890	931 (41)	佐賀	853	900 (47)
神奈川	1,071	1,112 (41)	栃木	913	954 (41)	福井	888	931 (43)	大分	854	899 (45)
大阪	1,023	1,064 (41)	茨城	911	953 (42)	和歌山	889	929 (40)	青森	853	898 (45)
埼玉	987	1,028 (41)	岐阜	910	950 (40)	山口	888	928 (40)	長崎	853	898 (45)
愛知	986	1,027 (41)	富山	908	948 (40)	宮城	883	923 (40)	熊本	853	898 (45)
千葉	984	1,026 (42)	長野	908	948 (40)	香川	878	918 (40)	秋田	853	897 (44)
京都	968	1,008 (40)	福岡	900	941 (41)	島根	857	904 (47)	高知	853	897 (44)
兵庫	960	1,001 (41)	山梨	898	938 (40)	福島	858	900 (42)	宮崎	853	897 (44)
静岡	944	984 (40)	奈良	896	936 (40)	愛媛	853	897 (44)	鹿児島	853	897 (44)
三重	933	973 (40)	群馬	895	935 (40)	徳島	855	896 (41)	沖縄	853	896 (43)
広島	930	970 (40)	石川	891	933 (42)	山形	854	900 (46)	岩手	854	893 (39)
滋賀	927	967 (40)	岡山	892	932 (40)	鳥取	854	900 (46)			

公示

連合山梨 第35回定期大会

- 日時 2023年10月25日(水) 13:30開会 ●場所 YCC県民文化ホール 小ホール
- 議題 1. 2023年度活動報告 2. 2023年度決算報告・会計監査報告および剰余金処分案
3. 2024~2025年度運動方針(案) 4. 2024年度予算(案)
5. 役員を選出について 6. 顧問の委嘱 7. その他

〒400-0858 山梨県甲府市相生2丁目7-17 労農福祉センター内
TEL.055-228-0050 FAX.055-222-1189URL: <http://yamanashi.jtuc-rengo.jp/>
E-mail: info@yamanashi.jtuc-rengo.jp 発行人 田中 好久Facebook
いいねしてね!

連合本部フェイスブック



連合山梨ホームページ





8

9
WED

「山梨県への政策制度要求と提言」回答

働くことを軸とする安心社会の実現に向けて！

8月9日(水)、連合山梨より昨年度に県へ提出した政策・制度要求と提言に対する回答を受け取りました。例年、年度末に回答が行われますが、今年度は県の骨格予算が6月に確定することから、その後、取りまとめをされてからの回答となりました。

連合山梨からは、窪田会長をはじめ、15名の役員と政策制度委員、県当局からは産業労働部の染谷部長、労政人材育成課の小林課長、加藤課長補佐の3名が出席しました。

冒頭、染谷部長より「令和5年度の施策として、構造案を取りまとめたキャリアアップユニバーシティをスタートさせる。スキルアップ、企業の収益アップ、賃金アップの好循環により、労使がともに豊かさを実感できる山梨をめざし、連合山梨からの提言を踏まえ、今まで以上に連携を深めた取り組みを行っていきたい」とのあいさつがありました。

その後、小林課長より、今年度計上された予算にも触れながら回答内容の説明がありました。参加した連合山梨役員からも多くの質問や意見が出され、有意義な時間となりました。

まとめに、窪田会長は「連合山梨は、働く事を軸とする安心社会の実現に向けて取り組んでいる。県に対する提言は、働く仲間や地域社会のために役立つものであり、行政の力なくして課題解決は出来ない。県として長崎知事と連携を密に取り組んで頂くとともに、連合山梨としても加盟組合と連携を深めて取り組むので今後も協力をお願いする」と述べました。

これからも、労働者・生活者を取りまく仕組みを改善していくために、ともに頑張りましょう。

連合山梨 副事務局長 船渡 義昭



7

25
TUE

交通・運輸部門連絡会

電気 (EV) バス試乗および滝ヶ原駐屯地施設の見学

交通運輸部門連絡会は7月25日(火)山梨交通労組と山梨交通甲府観光労組のご協力により研修会を開催しました。今回は、関係構成組織から21名の参加のもと、電気 (EV) バスの試乗と滝ヶ原駐屯地の施設を見学させていただきました。

EVバスについては、実際に相生交差点から敷島営業所までを試乗させていただきました。EVバスは、現在、山梨交通が1台、富士急バスが4台を所有しています。富士山や昇仙峡といった観光地で運用され、脱炭素化社会の実現に向けた取り組みを行っています。軽油やガソリンを一切使わず「二酸化炭素排出ゼロ」で走行騒音も抑制されており、約8時間の充電と合わせ回生ブレーキ

キを活用した充電システムにより長距離走行が可能となっています。また、エンジンがないため、エンジンオイルやベルト類を交換する手間も少なく短時間で整備が可能です。

滝ヶ原駐屯地の見学では、災害時や演習訓練時の食品の試食を行いました。その後、駐屯地の概要・編成組織について説明をいただき、部隊による災害派遣(東日本震災、各県で発生した水害・雪害)の話をしていただきました。そして、野外の教育支援施設部隊の各種重機設備(大型油圧ショベル、地雷除去機等)を見学し、様々な装置の説明をいただきました。

今回も有意義な研修会となりました。

交通・運輸部門連絡会 議長 宮下 竜三

7

27
THU

連合山梨2023教育フォーラム

7月27日(木)YCC県民文化ホールにおいて、組織対策委員会主催による連合山梨2023教育フォーラムが各構成組織82名の参加で開催されました。

今回は、「自分を知る・組織を知る」と題し、山梨県経営者協議会の小林隆二参与を講師に迎え、ご自身の経験の中で激変の時代への有力な対応策をご教授いただきました。

「不安」「怒り」「喜び」など感情を言語化することで、自分の内面で起きていることをはっきりと意識化する助けになると話され、自分の感情と理論性を融合する能力(EQ感情知性)は、自分と他者を理解し、他者と望ましい関係を構築することへの有益なスキルになると強く述べられました。

また「組織は生き物である」とし、組織の健康状態を知る必要性を話されました。組織のビジョンやミッション(使命や目的)が明確でないことであったり、コミュニケーションはあるものの、考え方や感情レベルでのコミュニケーションが不足していたりすることで、組織が老化していくという言葉には、危機感を感じさせられました。

新型コロナへの感染症対策により、人と人とのつながりが薄れてしまいました。職場や組合組織でも同様のことが起こり、そのつながりの再構築に頭を悩ませているところだと思います。そのような中での今回の講演は、まずは個人として自分を知ること。そして、組織の健康度を知ることの必要性を学ぶことができました。

労働組合としての意義ややりがいを再度組合員に伝えていく必要性を強く感じる事ができた講演となりました。

連合山梨は今後もより身近でタイムリーなテーマを基に教育フォーラムを継続して取り組んでいきます

組織対策委員会 委員長 原 和之



8

4~6
FRI SUN

平和行動in広島

「過ちは繰返させぬから」という言葉に込められた想い

広島平和記念公園の原爆死没者慰霊碑には、「安らかに眠ってください 過ちは繰返させぬから」と刻まれています。その石棺には今年も8月6日に5,320名の原爆死没者名簿が追加奉納されました。名簿冊数は125冊となり、そのうち1冊は「氏名不詳者 多数」となっています。

平和公園には多くの方が訪れ、ボランティアガイドからの説明を受けている姿を見かけました。ガイドの方の中には、高校生もいて、確実に次世代へと想いが引き継がれているのを感じました。平和への思いが込められた折鶴を奉納し、慰霊碑への献水をさせていただきました。資料館で見た当時の苦しみ悲しみ、ピースウォークで説明いただいた人々の想いをかみしめ、参加者9名とともに平和への想いを届けてまいりました。



「過ちは繰返させぬから」という言葉に込められた想いを、確実に次世代へ引き継いでいかなければならないと、強い想いを心に刻むことのできた平和行動となりました。ありがとうございました。

連合山梨 副会長 原 和之

平和行動in広島参加者		○印=団長
氏名	産別名	単組名
○原 和之	連合山梨	
牛嶋 邦夫	自治労	県職連合
内山 裕之		
小林 憲季	電機連合	甲府明電舎労組
雨宮 政明		
佐藤 貴史	日教組	山教組
杉田 考輔		
山本 勇輝	J A M	キトー労組
乙黒 真美		

(敬称略)

8

8~10
TUE THU

平和行動in長崎

平和行動in長崎につきましては、台風6号の接近に伴い、本部判断にて8月9日に予定していたピースウォークと万灯流しを中止しました。それを受けて、連合山梨団(全10名)も安全面を最優先し、派遣を取りやめました。



8

10~11
THU FRI

第29回 大月空襲 戦争と平和展

「平和のバトン」を次代につなぐ

第29回「大月空襲 戦争と平和展」が8月10日(木)~11日(金)大月市民会館を会場に開催されました。この平和展では、「我が町の戦争の記憶を次代につなぐ」という趣旨に則り、さまざまな企画が催されました。空襲に関わる資料や地域の方々からお借りした戦時中の品々等の展示に加え、今年度は、小学校に保管されていた教育勅語の写しなど貴重な資料数点を初公開しました。また、地域の戦争遺跡を巡る遺跡ハイクや、親子映画会、高校生による発表や絵本の読み聞かせなど、地域と連携し、地域に根ざした取り組みを行いました。子どもたちには、悲劇を乗り越えた過去からの「平和のバトン」を胸に、未来の担い手として、健やかに育ってほしいと思っています。

大月空襲 戦争と平和展実行委員長 染矢 晋太郎



読み聞かせの様子

金属部門連絡会

7

29
SAT

第13回 親子ものづくり教室

個性あふれる「二輪モーターカー」を製作!

連合山梨金属部門連絡会では、子どもたちにもものづくりの楽しさを体験してもらいながら、親子のコミュニケーションを深める機会として「親子ものづくり教室」を開催しています。今回は7月29日(土)に山梨県産業技術短期大学校を会場として、親子9組20名(大人9名、子ども11名)に参加いただきました。

小学校3年生から6年生を対象に、単三乾電池で動く「二輪モーターカー」を作りました。子どもが外観を好きなようにデザインしたり、モーターの配線や接続などに奮闘したりしている姿を、保護者は温かい目で見守り、助けを求められた時にはアドバイスをしていました。



出来上がった「二輪モーターカー」は、子どもたちがそれぞれに舞台上で試走させ、スピードの調整や真っ直ぐ走れるよう工夫しながら、会場は大いに盛り上がりました。

親子で真剣に製作し、楽しそうに走らせている様子から、夏休みの良い思い出作りに貢献できたものと思います。

金属部門連絡会 事務局長 小林 賢

8 5 SAT 連合山梨青年委員会 クリーンキャンペーン



連合山梨青年委員会は、日頃から慣れ親しみ愛着のある街を、快適で美しく保つため、クリーンキャンペーンと題した清掃活動を行っています。今年度は、8月5日(土)に青年委員会構成組織から17名の参加を頂き、富士山五合目のロータリー周辺から登山道入口までの清掃活動を行いました。

連日、観光客で賑わっていますが、想像していたよりも綺麗な状態で感心しました。

その様な中でも、ペットボトルや、食べ物の容器、紙くずなどが落ちていましたので、参加者がそれぞれ回収し、可燃物と不燃物に分別して適切に処分を行いました。



この活動を見られた方が、富士山をきれいに保てるように意識して頂くとともに、環境美化への意識が高まる事を願って、今後もクリーンキャンペーン活動に取り組んでいきます。

連合山梨 副事務局長 船渡 義昭

連合山梨推薦の地方選挙候補予定者

【韮崎市議会議員選挙】 2023年9月24日(日)告示 10月1日(日)投開票

き うち よし ひで
木内 吉英 氏

現職2期



わた なべ よし ひこ
渡辺 愛彦 氏

新人



ヴァンフォーレ 甲府!

『ホームゲームチケット』の抽選について

指定席
箇所

J1Tリサイクルインクスタジアム
メインスタンド
B7列 102番・103番

詳細

連合山梨事務連絡292号、もしくは連合山梨ニュースNo.380(申込書付き)をご確認願います。

申込
方法

申込書(コピー可)にご記入のうえ、観戦希望日2週間前の金曜日 午前中までに連合山梨へお申し込み下さい。

■2023明治安田生命J2リーグ ホームゲーム試合日程

第35節 9/15(金) 19:00 東京ヴェルディ

第37節 9/30(土) 14:00 水戸ホーリーホック

第39節 10/20(金) 19:00 V・ファーレン長崎

第41節 11/ 3(金・祝) 13:05 ロアッソ熊本

※ご不明な点はご自身の加盟されている労働組合へご確認ください。



法律相談 & 「心のケア」カウンセリングのお知らせ



法律相談

10月11日(水)

11月 8 日(水)

12月13日(水)

相談時間/15:30~17:30
(相談時間 1人30分無料)

「心のケア」
カウンセリング

10月11日(水)

11月 8 日(水)

12月13日(水)

カウンセリング時間/
18:30~20:30
(カウンセリング時間 1人50分無料)

【お申込み】やまなし勤労者サポートセンター(担当:太刀川) 【お問合せ】TEL 055-227-6290 FAX 055-235-2662